

けんちく茨城

ARCHITECTURE IBARAKI 2022.10 VOL.109



一般社団法人

茨城県建築士会

<https://i-shikai.com>



webサイト

けんちく茨城

2022.10.5 第109号

page	目次
01	建築士会 顧問に聞く
03	国土交通大臣表彰
04	建築作品紹介 道の駅 かさま
06	ようこそフレッシュマン／Welcome Freshman!!
08	先輩会員をたずねて
	支部活動報告
09	筑波支部 農芸委員会立ち上がりました 事務所・店舗換気測定アドバイザー実施演習
11	土浦支部 女性部会 企画発表会&情報交換会 納涼会を終えて
	賛助会報告
14	賛助会員企業のご紹介（事務機器、その他関連の企業）
	委員会活動報告
16	情報・広報委員会 木造住宅耐震診断士養成講習会
17	会員委員会 第30回チャリティーゴルフ大会
18	女性委員会 わくわくセミナー 「太陽光発電と蓄電池」 「サクラテラス見学会」 「換気計画のトレンド」 「気象の話…雲や異常気象」
22	ラブアークセミナー 「Zoomの便利な使い方」～初心者向けZoomの使い方を学ぶ～ 「ウィズコロナ時代に於けるライフプランを通じた成約 単価アップのための動作」
題字	大井川 和彦 茨城県知事
表紙	道の駅 かさま 設計・監理 柴建築設計事務所
発行	令和4年10月5日
次回	令和5年2月予定
部数	2,050部
発行	一般社団法人 茨城県建築士会 会長 柴 和伸 〒310-0852 水戸市笠原町978-30 建築会館2F TEL.029-305-0329 FAX.029-305-0330 E-mail kyy05413@nifty.com
編集	情報・広報委員会 川又 晴彦 梅原 郁夫 児玉 欽司 成田 孝成 軽部 守彦 大山 早嗣 武居 公江 浅野祐一郎 石黒 幸喜 塙 万治 沢畑 一成 山田 一博 茂垣 直樹 谷島 正憲
デザイン・印刷	株式会社 高野高速印刷

茨城県建築士会顧問・茨城県議会議員 白田 信夫 氏

「高齢者の一人暮らし対策として リフォーム事例の活用を」



茨城県建築士会顧問・茨城県議会議員 白田信夫氏に伺いました。

●県議会議員としての取り組み

最初に、新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々のご冥福を謹んでお祈り申し上げますとともに、罹患された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

また、去る7月8日にご逝去されました、安部晋三元内閣総理大臣に対しましても心よりご冥福を謹んでお祈り申し上げます。

そしてロシアのウクライナ侵略により世界の経済悪化はもとより、ウクライナの人々に変な死者を出し、厳しい戦火の中にあります。茨城県建築士会でも多額の義援金を、ウクライナ大使に寄贈する等、一日も早い終戦を願う等、われわれ議員を初め、茨城全体で支援をしております。

このような厳しい状況の中、私は、悪質残土、改良土の撲滅、産業廃棄物不法投棄、改造ダンプの追放などを中心に、県民が安心して生活できるよう、取り組んで参ります。

又、地元桜川市においては、長い間の悲願でありました、上曽トンネルの工事着工、全国に先駆けて、市街化調整区域内の地区計画を設定し、実に調整区域の70%に対し、住宅は勿論、工場等も建築出来るように成り、建築士会の皆様にとっても、朗報で有る思います。

●顧問活動で印象に残ること

自民党への選挙協力、県と一体となって行った、新型コロナ対策、ウクライナ問題への支援等、建築士会が社会に対して、大きな貢献をしている。

更なる、活躍を願っています。

●大切にしている事

人々との出会いを大事に

趣味は散歩とゴルフ、今年もドライバーの飛距離260ヤードに挑戦して行きます。

●会員向けのメッセージ

令和2年度の住宅に係る、建築確認件数は12,508件となっています。その内ハウスメーカーが7,591件、60%、その他が4,917件、39.3%となっています。在来型が非常に少なくなっている。

又、2014年～2018年にリフォームを行っている件数が214,000件26.7%である。リフォームを行っていない件数は587,000件以上です。

私は、この辺に既存家族の在り方を考えると、業界にとって、大きな仕事がある気がします。関連する技術者は勿論、いろんな面で効力が発揮する時が来たと思います。

現在、一人暮らしが社会問題となっております。茨城県においても、13万を超えています。私の地元桜川市でも1,500人以上が高齢者の一人暮らしであります。今後更に増えて行く事は間違い有りません。

高齢者に求められていることは、バリアフリー化、地域とのコミュニティー、いろいろとお世話に成る社会福祉協議会との連携等多くの問題を抱えております。ここに建築士会が入り、協力することが重要と考えます。

私からの提案として、外から中の様子が分かる等、色々のリフォームが想定されます。そこで私は、在来型の住宅は勿論、リフォーム展示場を、森林組合や関係団体と協力して県内に、数か所新設する事を願いたい。

特にリフォーム等は、写真やリフォームして良かった人の一言を展示する等、ご提言をさせていただきます。

最後に、本年は茨城県議会議員の選挙の年であります。自民党公認候補に絶大なる、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

はくた・のぶお

おもな経歴：

県議会活動／監査委員（2回）・第104代県議会議長歴任
現在、防災環境災害委員会、決算特別委員会、議会運営委員会の各委員、茨城県環境審議会・茨城県スポーツ推進審議会の各委員、いばらき自民党議員会長

茨城県建築士会顧問・茨城県議会議員 伊沢 勝徳 氏

「建築士として『住まいのかかりつけ医』の役割を担い、より多く県民に安心感を」



茨城県建築士会顧問・茨城県議会議員 伊沢勝徳氏に伺いました。

●県議会議員として、どのようなことに取り組んでいますか。

現在、議長という立場で円滑な議会運営に取り組むとともに、議決機関の代表として様々な公務に携わっています。日頃から開かれた県議会を目指し休日議会の開催や県政モニターの委嘱、さらには県内の大学と連携協定を結んで様々な取り組みを行った結果、今年は全国都道府県議会改革度ランキング1位の評価をいただきました。議員提案による「茨城県ケアラー・ヤングケアラーを支援し、共に生きやすい社会を実現するための条例」も学生との意見交換会を通じて、その意見を反映し制定されたものです。

議員としては県民にとって身近な存在を目指し、元気ある茨城の実現に向けて七つの目標を掲げ取り組んでいます。一つ目は、「福祉」です。3世代家族で育った経験を活かしています。二つ目は、「交流拠点づくり」。夢のある地域の発展を目指します。三つ目は、「産業の活性化」。四つ目は、「安心・安全」です。元消防団の一員として防災力の向上を目指します。五つ目は、「男女共同参画社会」。女性議員の秘書の経験を活かして、働く女性の支援に取り組んでいます。女性の社会進出・活躍は大切なことです。結婚・出産・子育てに伴う負担を、政治の立場から少しでも軽くしていきたいと考えています。そして、六つ目は、「元気な土浦」。土浦で育った地元っ子として元気のあるまちづくりを推進します。

最後に七つ目となりますが、「ひとづくり」です。私自身も子育て世代ですので、「子供たちの将来のためのまちづくり」に力を入れています。今の地域社会のより良いものを次世代につなげていき、茨城の未来を創る「人財」を育てることが、最も大切だと思います。

●顧問として建築士会の活動をどのようにとらえていますか。また、今後どのようなことに取り組むべきだと考えますか。(コロナ禍、環境、災害等に対して)

コロナ禍において様々な事業が中止や縮小となっていますが、情報交換や意見交換などを行う機会として懇親会などの親睦事業は横のつながりを維持するために非常に重要です。これからは感染対策と社会経済活動の両立を図ることが必要であり、建築士会の皆さんと以前のようにご一緒する機会を待ち望んでいます。

私は、消防団員として東日本大震災を経験したことをもとに「災害に強い県土づくり」「安心・安全

なまちづくり」を訴えています。県民の生命・財産を守ることは政治の一番大切な使命ですが、耐震診断・耐震補強等を始め、建築士・建築士会の果たす役割はきわめて大きいものがあります。技術が進めば進むほど、建築の専門性も問われるでしょうし、少しでも被害が軽減できるような活動や助言をいただければと思います。

近年の我々を取り巻く環境では風水害が頻発し、大規模激甚化する傾向があります。生活の三大要素「衣・食・住」の「住」を担っている建築士の皆さんから住まいや建物に関する多くの助言をいただくこと、建築士会として講習を重ね技術力の向上を図ることで、県民にとって安心感が増大すると思います。

災害が発生することが常に想定されている今、安心を提供できる身近な存在として建築士の皆さんには「住まいのかかりつけ医」の役割をぜひ担っていただき、より多くの県民に安心感を得ていただきたいと思います。「こどもを守る110番の家」のように、見てすぐ分かる共通の表示があると良いかもしれません。

建築士の業務に関連することですが、最近顕著となっている資材の高騰や高断熱化に伴うコストの増加など、住宅はもちろん公共事業においても事業として円滑に実施することが難しくなっています。そのような中でも公共工事においては県議会から県執行部に対し柔軟な対応を行うよう求めています。また、県産材の利活用についても土木部と農林水産部の連携を図るよう積極的に進めていますが、建築士の皆さんからも技術的な提言や各種要望をぜひ提案いただければと思います。

●建築士会会員に向けてのメッセージをお願いします。

特に若い建築士の方々には、挑戦する勇気を持ち、自分たちが中心の世代になったときのまちづくりというものを考えながら活動していただければ、建築士会の発展にもつながると思います。ぜひ多くの事業に積極的に参加し、横のつながりを大切に活動していただければと思います。

最後に、建築士・建築士会の皆様のますますのご活躍をお祈りいたします。誠にありがとうございます。

いざわ・かつのり

おもな経歴：平成14年、茨城県議会議員に初当選し、現在5期目/副議長・監査委員・予算特別・議会運営・決算・総務企画・文教治安・土木企業の各委員会にて委員長を歴任。現在、第114代県議会議長、文教警察委員会委員。平成25年より当会顧問に就任。

令和4年
国土交通大臣表彰
(建設事業関係功労者等)

おめでとうございます。

住宅建築事業関係

監事 ひたちなか支部
株式会社第一設計 代表取締役
大内 賢一 氏



総合建設業関係

元研修委員会委員長 筑西支部
(株)小薬建設一級建築士事務所
代表取締役社長
小薬 拓巳 氏



良質な建築物を提供

株式会社第一設計 代表取締役 大内 賢一 氏

大内会員は県立水戸農業高等学校土木科を卒業後、白土建設(株)に就職。1971年から勝田市役所(現ひたちなか市役所)で勤務後、1980年には第一建築設計事務所を創設し代表となった。その後、1987年に(株)第一設計に組織変更して代表取締役に就任している。

行政職を含め多岐にわたる経験を活かし、設計者としての見識と責任をもって、常に安全で安心な建築の設計を心掛け、工事監理を徹底するなど良質な建築物を社会に提供してきた。

本会では、2006年にひたちなか支部長、常務理事に就任。支部を含め本会活動では研修・親睦事業等に積極的に取り組み、2018年からは監事を務めている。建築士事務所協会では2000年に理事、2018年には同協会の常務理事に就任。今年から監事を務めている。また、長年にわたって同協会事業活動の推進に貢献した功績が認められ、2019年には日本建築士事務所協会連合会会長表彰(年次功労賞)を受賞した。

受賞にあたり

入会以来、諸先輩方のご指導と、多くの皆様のご協力のおかげで、今日まで業務を続けることができました。そして今回、国土交通大臣表彰という栄誉を賜ることができました。この間ご指導をいただいた多くの皆さまに感謝を申し上げますとともに、御礼を申し上げたいと思います。今後は業界の発展のため、微力ではありますが尽くしてまいる所存ですので変わらずのご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

プロフィール

1947年11月9日生まれ。74歳。ひたちなか市在住。白土建設(株)での勤務などを経て、1980年4月に第一建築設計事務所を創設した。1987年には(株)第一設計へ改組。本会では、常務理事・ひたちなか支部長、茨城県建築士事務所協会では、理事や常務理事を歴任した。

道の駅 かさま

建築作品紹介

日本三大稲荷神社に数えられる笠間稲荷神社や、笠間焼の生産地としても知られる笠間市は、栗をはじめとする農産物も豊富である。豊かな農産物を背景に、観光資源を含め様々な分野においてポテンシャルの高い笠間市の玄関口として位置づけられ「笠間市のゲートウェイとして彩を発する場」として「道の駅かさま」は計画された。

国道355号に面する敷地は、北関東自動車道友部ICにも近く、まさに笠間市の玄関口にふさわしいエリアとなっている。

地域の文化を直に感じることでできる施設として、屋根のある広い通りの「多目的広場」を中心に、地域の特色を活かした「食」を提供するフードコートを中心とした「休憩・情報発信棟」と、地域の新鮮な農産物を販売する「直売所棟」の3つの建物で構成されている。

「休憩・情報発信棟」のフードコートでは、地域の名産品である「栗」をテーマにした様々なメニューによる「食」を提供し、地域の農業振興にも寄与している。また、24時間利用可能なトイレや授乳室、みんなのトイレ等を備え、多世代にわたる利用者や社会的ニーズに対応したバリアフリーな空間としている。

「直売所棟」は、地産地消のみならず、近隣地域や遠方からの来客を見込んだ豊富な農産物を販売するスペースとして、

間仕切のない、市場を連想させる大空間としている。

内装は、どちらも地場産木材を含む県産材の桧をふんだんに用い、伝統と文化に培われた笠間市の豊かな歴史と風土を感じることでできる大らかな大空間としている。

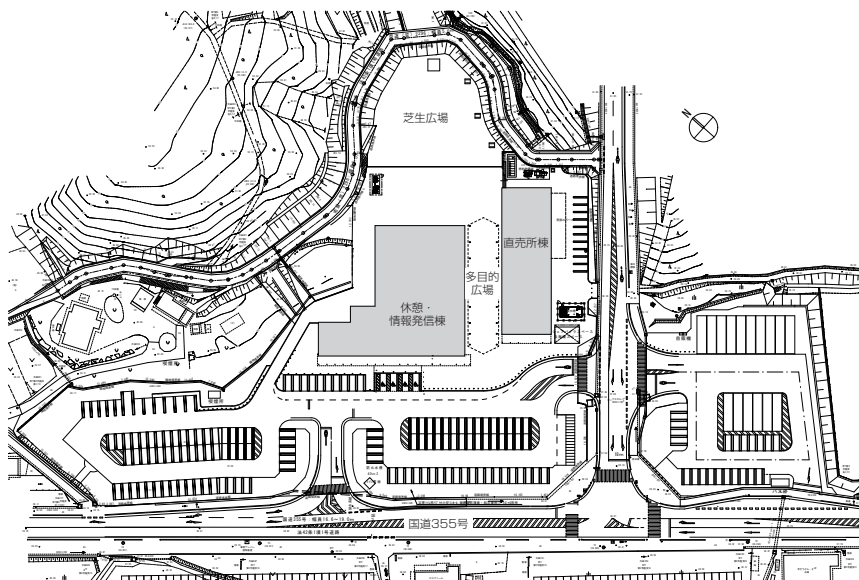
「休憩・情報発信棟」と「直売所棟」を繋ぐ「多目的広場棟」は、笠間稲荷神社の門前町の賑わいをイメージした列柱と、木造の小屋組により、地域の特色を生かした空間とし、様々なイベントとともに訪れた人たちの交流を促す場として位置づけている。

多目的広場の屋根は、木造小屋組+不燃膜構造とすることにより、自然光のやさしい光が降り注ぎ、心地良い木の香りのする空間で、天候に左右されずに、恒常的な賑わいの場を創り出している。

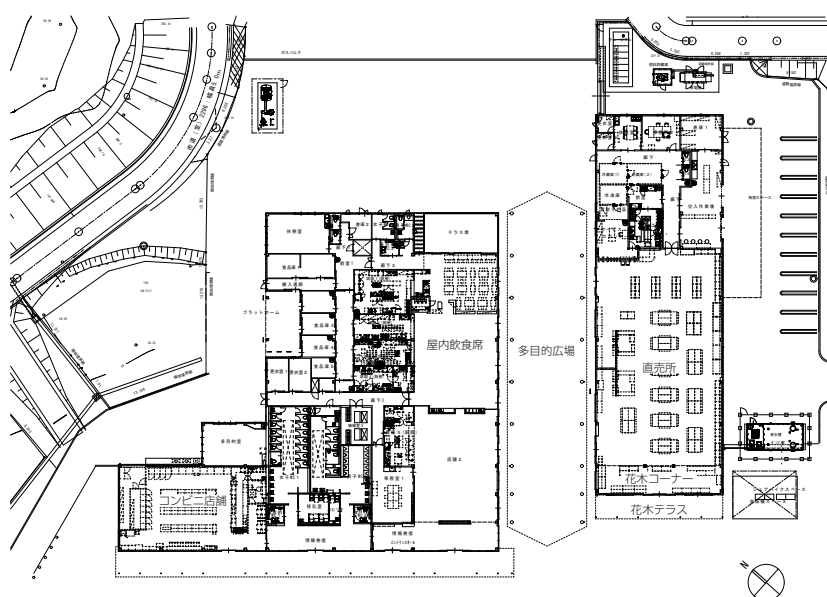


■建物概要／道の駅 かさま

- 所在地 茨城県笠間市手越22番地1
- 設計・監理 柴建築設計事務所
- 建物用途 道の駅
- 敷地面積 15,371.33㎡
- 建築面積 3,253.65㎡
(レストラン棟：1,729.18㎡,
多目的広場棟：385.54㎡,
直売所棟：947.58㎡,その他
191.35㎡)
- 延床面積 3,066.28㎡
- 構造・規模 鉄骨造、地下0階、地上1階



配置図



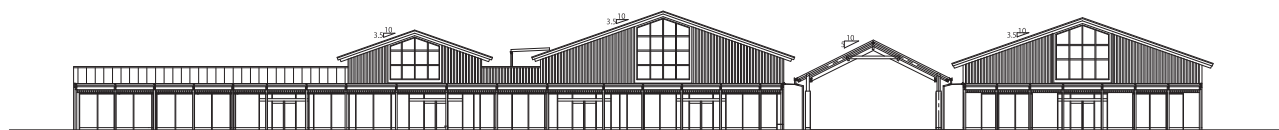
平面図



多目的広場



直売所



立面図

これらの建物を、回廊により一体的に連携させることで「道の駅」としての機能と利便性をさらに高め、天井部の木製ルーバーにより陽光を程よく遮り、訪れる人たちをやさしく出迎えている。

八溝山系の山並みに呼応した切妻屋根の高窓からは、周囲の緑影と大空の景色が映り込み、四季の移ろいにより表情を変える自然の美しさを楽しむことができる。豊かな風土と自然をまるごと取り込んだ「道の駅かさま」は、笠間市を中心とした北関東エリアのゲートウェイとしての役割を担う拠点施設を目指している。



屋内飲食席

【写真：アートフォト TANI | 谷井修二】

Welcome *Freshman!!*



反町 駿助 28歳
支部名：日立支部

- ①反町 駿助 28歳 日立支部
- ②日立市の坪和建築設計事務所に勤めております。
- ③この度、茨城県建築士会に入会させていただきました反町と申します。
よろしくお願いいたします。
- ④建築士会のさまざまな活動を通じ、知識や能力の向上及び多くの方との交流を目的に入会しました。
- ⑤現場見学会や講習・交流会に参加させて頂きたいと思います。
- ⑥建築に関する知識を深め、多くの方の役に立つことができる建築士になれるように、日々経験を積んでいきたいと思っています。

- ①結束 光 31歳 土浦支部
- ②有限会社けっそく設計 構造設計
- ③つくば市在住、趣味は釣りです。よろしくお願いいたします。
- ④活動を通じて交流や情報交換をさせて頂ければと思います。
- ⑤講習会、懇親会
- ⑥安心安全で経済的な設計



結束 光 31歳
支部名：土浦支部

< 防災・通信・電気・セキュリティー >

 **MBT**
ミナト防災通信工業株式会社

～ MINATO BOUSAI CO.LTD SINCE 1974 ～

www.minatobousai.co.jp

①氏名・支部

④入会の目的

②勤務先

⑤建築士会に期待する活動・参加したい活動

③自己紹介

⑥建築士として将来の目標



山崎 清弘 33歳
支部名：県央支部

①山崎 清弘 33歳 県央支部

②確認検査員

③山崎と申します。

諸先輩方の知識・経験談など、交流を通して学び、今後の建築士活動の糧にしていきたいと思っています。

よろしくお願いいたします。

④経験豊富な建築士の先輩方との交流や意見交換等

⑤講習会等

⑥一定水準の建築士になれるよう精進します。

①増澤 暁 30歳 県庁支部

②茨城県庁 土木部都市局住宅課

③この度、建築士会に入会させていただいた増澤と申します。よろしくお願いいたします。

④会員の皆さまとの交流や技術力の向上を目的に入会しました。

⑤講習会、現場見学会など

⑥建築士として幅広い知識を身に付け、日々の業務に活かしていきたいと考えています。



増澤 暁 30歳
支部名：県庁支部

空気調和・衛生設備・設計施工

＜最適環境を提供する＞



清和工業株式会社

代表取締役 岡 衆司

本社 ■ 水戸市東野町140-4 TEL029-248-2413

日立営業所 ■ 日立市東多賀町2-10-40 TEL0294-36-0481

土浦営業所 ■ 土浦市中貫1911 TEL029-832-4780

<http://www.seiwakogyo-web.co.jp>

Interview with seniors

先輩会員を訪ねて



楽しくチャレンジ！

柳下 文江 氏（県央支部）

昭和26年生まれ／昭和63年入会／会員歴34年

昭和55年2月リフォーム業としてスタートし、職業柄多岐にわたる資格が必要なことに気づき、63歳で第二種電気工事士資格取得を最後に資格マニアのように挑戦し続け、どの資格も建築士としての知識がベースにありますので楽しむことが出来ました。

建築士は士会に入会しなければならないとの思い込みからですが、会員になることで多くの方のご指導や経験を得ることが出来、また多岐にわたる各種の活動も含め人々の中で豊かな時間を持てたことに感謝です。

特に災害時の現地派遣、2004年10月新潟中越地震では寝袋や食料持参で高速道路も大変な状況の中で仲間と現地入り、状況調査中に地震の第2波にも遭遇し市民とともに屋外避難などもありました。

2011年3.11 東北地方太平洋沖地震では建築の仲間と木製ベンチを手創りし、現地まで搬入しました。また、ボランティア活動をと一人でリュック片手に仙台入りし参加、現地入りすることで被災状況と被災住民の声を聴くことが大事であると改めて感じました。

本県では潮来市の地盤沈下地帯の復興状況確認などや、水戸市の水害調査等にも参加しました。

趣味は茶道と書道、そして半年前に友人から言われた一言「柳下さんは年齢的にゴルフはもう5年しかできないから、今やるべきだよ。」で、ゴルフが加わりました。屋外で自然を感じつつ仲間と楽しく体を動かすことが大事と気づきました。



農芸委員会立ち上がりました

■農芸委員会委員長 松田 祐光

農あるまちづくり+半農半X（はんのうはんエックス）を身近に考える委員会です。農業と芸術に共通するものは、無から有を生み出す「創造」です。食べるということをきっかけに、土に触れ想像力を大きくおしひろげることができる活動をしていく委員会です。

農イベントとしては、旬の野菜積み石窯ピザ焼き体験・ヤマモモも摘み体験・干し芋づくり体験・味

噌づくり体験・タケノコ掘り体験を予定しています。この委員会の特徴は、開催地域をつくば市旧茎崎町エリア中心に活動しています。会員数が減少している地域での活動が起点です。芸イベントとしては盆栽塾を計画しています。

旬の野菜積み石窯ピザ焼き体験は、6月4日（土）、ヤマモモも摘み体験は7月2日（土）に開催しました。



左：第3回ヤマモモ摘み（農芸委員会メンバー） 右：石窯ピザ焼き人（筑波支部中泉支部長）



左側：筑波支部相澤顧問 右側：筑波支部色川副支部長

事務所・店舗換気測定アドバイザー実施演習

■ 研修委員会委員長 小島 正実

筑波支部では部屋の換気状態を建築士が確認するアドバイスの実施講習を6月4日（土）に開催しました。講師は筑波支部会員で、設備設計一級建築士青木孝二さんにお願ひしました。測定施設提供は、会員である（株）中泉建設内の作業室をお借りしました。

主な作業内容

- ・ 設備による換気量を計測
- ・ 簡易シミュレーションで定員状態でのCO₂濃度を予測

- ・ 部屋の各所での実際のCO₂濃度を測定
- ・ 実定員から算定したCO₂濃度予測値（簡易シミュレーター）

筑波支部では事務所・店舗に専門家を派遣して店内の空気の流れを調査し、効果的な換気方法をアドバイスする感染症アドバイザーの派遣業務を開始する準備をしています。



左：アドバイス対象空間の確認風景 右：風速計での換気扇測定風景



測定機器 上：CO₂濃度計 中：風速計① 下：風速計②

女性部会 企画発表会&情報交換会

コロナの感染者数がかつてない程増え、イベントが中止になっていく中で女性部の情報交換会を開催させていただきました。

当初は対面での開催を計画していましたが、急遽zoomへ変更し、仕出し弁当をそれぞれ手元へ持ち帰ってもらい自宅での開催になりました。

仕出し弁当は『やぐら 土浦店』

ふんだんに海産物を使ったちらしとにぎり寿司と天ぷらの豪華弁当をお供に、画面越しに乾杯し、情報交換会が始まりました。

まずは、今年度の女性部の役員と行事、担当者を発表。例年と同様、見学会と講演会、手作り会を企画しています。おいしいお弁当を食べながら、各自

の近況報告では、それぞれ新しい人とのつながりができたお話や、それぞれの地域のお祭りが開催されるのか、また、地元の祭りはどんな様子かなど、そ

んなに遠くないご近所でも特徴のある祭りの風習があり、とても興味深いお話も聞くことができました。

対面でのイベントが中止になっていく中、楽しい時間を共に過ごすことが出来ました。



納涼会を終えて

■土浦支部 会員委員会

暑さが峠を越え、朝夕には涼しい風が吹き耳をすませば虫の音が聞こえるようになりました。今年は新型コロナウイルス感染拡大防止対策を取りながら3年ぶりに開催することができました。ご参加いただいた皆様本当にありがとうございました。

納涼会は会員同士の交流を深める恒例行事でありますので、笑顔がはじける皆様を拝見することができ大変嬉しく思います。

また、会場にはフラダンスkeolaokaaina（ケオ

ラオカアイナ）のメンバーが来てくださり、華やかなフラダンスショーを披露していただきました。ミュージックに合わせて優雅に踊っている姿は、私たちの心を癒し穏やかな気持ちにさせていただきました。

今後も親睦を深めながら皆様と当支部のより良い運営と発展に向けていきたいと思います。

会員委員会一同



開催前PR会



会場の様子



フラダンス



本日の料理

地盤調査・地盤改良工事・沈下修正工事



All Risk Consultant

株式会社 アルク

〒310-0846 茨城県水戸市東野町 542-5 TEL.029-246-9511 FAX.029-246-9512
<http://www.a-rc.co.jp/> <https://www.facebook.com/japan.arc/>

シェアキッチン「MAGARIYA」はじめました Instagram magariya_arc



建築塗装・防水工事・広告看板

熱を消す不思議なハイブリッド塗料「**熱交換塗料・タフコート**」
暑さ・ECO(電気料金の削減)対策!・炎天下のアスファルト・プールサイドも素足で歩ける

株式会社 タケイ・アーツ

■ TEL 0299-23-1738 ■ FAX 0299-24-2552 ■

茨城県西地域の未来を創造する



軽部建築設計事務所

〒304-0061 茨城県下妻市下妻丙47番地

TEL 0296-44-3380 FAX 0296-44-5643

E-Mail: karube@karube-ao.com

Home-Page URL: www.karube-ao.com



社団法人 日本塗装工業会 会員
茨城県知事許可(特-02)第37153号
ISO9001:2015 認証取得

PaintEX

株式会社 菊正塗装店

代表取締役 鈴木 章

〒310-0045

茨城県水戸市新原1丁目19-46 TEL 029-291-8775 FAX 029-291-8777

●東海作業所

E-mail info@kikumasa.co.jp

URL <http://www.kikumasa.co.jp>



今回は事務機器、その他関連の企業の皆様をご紹介します。

賛助会員企業のご紹介【事務機器、その他関連の企業】

よみ	事業所名	所在地	電話	主な業務内容
あ	アーストラベル水戸(株)	水戸市	029-297-9010	旅行全般（国内・海外）に関する業務＜団体旅行・個人旅行の企画、手配及びチケット等の斡旋＞
	I・T 企画	水戸市	－	ブライダル&セレモニー総合司会業、企画・進行・司会全般
	(株) I T S	水戸市	029-291-5293	インターネットコンサルティング、ホームページ制作、チラシ・リーフレット作成。各種デザイン。観光事業、団体支援事業、農産物販路拡大事業
	(株)あけぼの印刷社	水戸市	029-227-5505	印刷業
	(有)亜細亜警備保障	東海村	029-282-7056	警備業務
	(株)安心確認検査機構	水戸市	029-224-8522	建築確認検査業務
い	(株) E M I 確認検査機構	つくば市	029-877-3080	建築基準法に基づく建築物の確認検査業務、適合証明業務（フラット35）、住宅瑕疵担保履行法に基づく受託業務（JIO）
	(株)伊勢基本社 水戸プラザホテル	水戸市	029-305-8111	ホテル業
	（一財）茨城県建設技術公社	水戸市	029-301-6600	地方公共団体の建設行政に対する各種の支援等
	（一財）茨城県建築センター	水戸市	029-305-7300	建築確認検査業務を始め住宅評価、保険など幅広い業務を行う総合建築センター
	（一財）茨城県住宅管理センター	水戸市	029-226-3300	公営住宅（県営・一部市営）の管理
	茨城県木材協同組合連合会	常陸大宮市	0294-33-5121	生産、加工、販売、購買、保管、運送、検査、その他会員の事業に関する共同施設等
	(株)茨城木材相互市場 西原事業所	ひたちなか市	029-285-8981	木材販売 木材ブレカット
	茨城県林業種苗協同組合	水戸市	029-221-4506	山林用苗木の生産指導及び斡旋
	(株)インテグラル	つくば市	029-850-3331	システムインテグレーション事業・システム開発・オープンソースソフトウェア開発・建築CADシステム開発・インターネット総合コンサルティング事業・ウェブ関連システム開発・ウェブサイト構築・運営・保守・ウェブコンテンツ企画・制作・ウェブタウングイド「つくばPiazza」企画・運営
か	笠井編集室	東海村	090-4062-8661	リーフレットや冊子の企画・編集・文章作成、
	(株)笠間ゴルフクラブ	笠間市	0296-72-8111	ゴルフ場
	株木建設(株)茨城本店	水戸市	029-248-0222	総合建設業 土木工事・建設工事・設計業務
き	(株)菊地設備設計事務所	水戸市	029-227-2725	建築設備設計業務及び監理業務、省エネルギー計画書作成業務
く	グラフィソフトジャパン(株)	東京都	03-4570-1234	ソフトウェア開発・販売
け	（一財）経済調査会	東京都	03-5777-8222	経済の調査研究、物価・工事費等の調査事業、普及啓発事業、情報開発事業、建設関連図書の刊行等
	(株)建築資料研究社 水戸支店	水戸市	029-305-5433	各種資格取得学校
	(株)建設未来通信社	水戸市	029-291-8855	茨城県内をオールカバーした建設業向けの建設総合紙の発行。セミナーやフォーラム・研修会などの企画及び開催など
こ	(株)広報社	水戸市	029-247-8071	総合看板・デザイン・設計・施工、店舗内装工事、ディスプレイ製作
	コスモ総合建設(株)	水戸市	029-248-5358	建築事業、ユーミーマンション事業、スリーアイホーム事業、不動産事業、土木事業
	寿レンダリング建築パーススタジオ	水戸市	029-246-6588	建築パース（内観・外観）、プレゼン用スケッチパース及び印刷素材製作

賛助会員企業のご紹介【事務機器、その他関連の企業】

よみ	事業所名	所在地	電話	主な業務内容
し	(株)シーピーユー宇都宮営業所	栃木県	028-680-6451	コンピュータ ソフトウェア開発、ホームページ制作、コンピュータ機器販売、ソフトウェア パッケージ制作および販売
	G L 建設(株)	龍ヶ崎市	0297-66-5355	一般注文建築、不動産業
	(株)新日東	那珂市	029-270-8551	オフィス家具・高齢者福祉家具・図書館家具・学校用家具・造作家具・内装工事
	新日本法規出版(株)関東支社	埼玉県	048-687-6377	信頼できる法律情報を様々な環境を通じて提供し、法律情報支援企業としてビジネスのお役に立つ
す	鈴木鉄工建設(株)	下妻市	0296-44-6000	総合建設業 茨城県知事(特-23)第1204号鉄骨製作(Mグレード) 認定番号TFBM-100210 JFE代理店(システム建築・耐震プレース等)
せ	センター印刷(株)	水戸市	029-224-4535	印刷業
そ	(株)総合資格 水戸支店	水戸市	029-300-4721	1. 各種国家資格取得の為のスクール事業 2. 法人サポート事業 3. 法定講習事業
た	(株)大成出版社	東京都	03-3321-4131	図書出版・販売
	太陽工業(株)首都圏営業本部営業2部営業2課	東京都	03-3714-3461	膜及び立体トラス構造の設計・製作・施工
	(株)高野高速印刷	水戸市	029-305-5588	総合印刷
	(株)高正建設	鹿島市	0299-82-0092	総合総合建設業
つ	筑波研究学園専門学校	土浦市	0298-22-2452	各種資格取得学校、情報系専門学校
と	東京海上日動あんしん生命保険(株)	東京都	03-3345-7041	保険業
	東武トップツアーズ(株)	水戸市	029-224-6627	旅行業
	(株)トビタ文具	水戸市	029-212-5311	OA機器・事務用品・スチール家具販売
な	(株)ナガワ 水戸営業所	水戸市	029-246-0312	ユニットハウス製造販売、軽量鉄骨造設計・施工、システム建築
に	(株)ニューメディア総合企画北関東営業所	坂東市	0297-21-5450	土木・設備・建築・造園関連のパソコン業務用ソフト販売・メンテナンス 各種ハードウェア設備・ネットワーク構築等 各種研修会セミナー開催
	(株)西尾家具工芸社	東京都	03-5662-5151	教育施設用の家具・実習台などの設計・製作・販売・施工
	日本E R I (株)つくば支店	つくば市	029-860-5101	全国エリアの建築確認検査業務と住宅性能評価業務の他にフラット35適合証明や長期優良住宅技術的審査等の業務
	(株)日本クリエート茨城	水戸市	029-222-2727	人材と人材育成、経営分析と情報処理サービス、経営コンサルティング
ふ	福井コンピュータアーキテクト(株)水戸オフィス	水戸市	0570-550-291	CAD事業関連開発・販売、ITソリューション事業
	(株)フジタビジネスマシズ	水戸市	029-225-1755	キャノン複写機・RISO印刷機等の事務機器の販売及び保守、メンテナンス、スチール家具・事務用品の販売
	(株)フロンティア水戸 (ホテル・ザ・ウェストヒルズ水戸)	水戸市	029-303-5126	ホテル運営、不動産賃貸、施設管理
	文化デザイナー学院	水戸市	029-303-1010	各種資格取得学校、デザイン業界に伝えるクリエイター育成・教育
ほ	ホテルテラスザガーデン	水戸市	029-300-2500	ホテル業
み	(有)水戸技術設計コンサルタント	水戸市	029-248-7722	測量・土木設計・調査、構造物クラック調査
	水戸日建工科専門学校	水戸市	029-231-4551	各種資格取得学校
め	明治安田生命保険相互会社	水戸市	029-254-4241	保険業
	(株)メディアクロス水戸	水戸市	029-247-4171	デザイン・印刷全般
ゆ	ユーディーアイ確認検査(株)	東京都	03-6844-3464	建築確認・検査・性能評価業務、住宅性能評価・検査業務、適合証明他の審査・検査業務
よ	横信建材工業(株)	ひたちなか市	029-262-3927	総合解体業、伝統資材事業、土木工事、土木資材販売



木造住宅耐震診断士養成講習会

本年度の茨城県木造住宅耐震診断士養成講習会が
8月2日（火）県庁9階講堂にて開催されました。

参加者は新規（及び失効後の新規）と、更新（5年）の60名が受講し、耐震診断の基礎知識を学びました。

「大地震は必ず来る 耐震補強を」とテキストの
総論に書かれていました。

阪神淡路大震災から27年、新潟県中越大地震から18年、東日本大震災から12年、熊本地震から6年など、近年だけでも大きな被害の出た地震が各地で発生しています。

耐震診断はしたけれど、評点を上げる為の補強費用が大きくなると予算が出せず工事をしないこともあるそうで、完璧な補強ではなくとも予算内できる最低限必要な補強を提案できれば良いのではないかとのお話もありました。今回の講習では、現在県内24市町村で利用できる木造住宅耐震化促進補助金（上限100万）についての説明がありました。

建築基準法改正の区切りとなる1981年の新耐震以



前の建物はかなりの数存在しています。いざ大地震が来たとき、建物の倒壊は住民の人命のみならず、火災の発生や交通の遮断など周辺にも影響を及ぼします。

耐震診断でそのような住宅の弱いところを知ることが大事であるということ、専門家として依頼主の予算に応じた補強設計を考えることが重要であるということを今回の講義と演習、事例で学ぶことができました。

第30回チャリティーゴルフ大会



第30回茨城県建築士会チャリティーゴルフ大会が、6月23日(木)に富士カントリー笠間倶楽部にて行われました。コロナウィルスの影響により、2年間中止となっておりましたが、3年ぶりに多くの会員・賛助会員(総勢88名)の方々に参加をいただき、新ベリア方式にて熱戦が繰り広げられました。

結果は、「個人の部優勝：猿田浩一氏(鹿島支部)」・「女子の部優勝：市川三和子氏(久慈支部)」・「団体の部優勝：石岡支部」がそれぞれ優勝、またベスグロはスコア71で石岡支部の小暮真一氏となりました。

競技終了後は、親睦会を兼ねた表彰式がコロナ感

染対策をした上で開催され、柴会長の挨拶を始め、チャリティー金の贈呈として、「児童養護施設 窓愛園」様に金20万円が寄付されました。

また参加者全員に、景品・商品が授与、ニアピン賞・ドラコン賞なども発表され、和やかなムードの中、表彰式は無事に終了いたしました。

最後になりますが、商品をご提供くださいました会員様、賛助会員様にはご支援をいただき誠に感謝申し上げます。

また来年も多くの方々の参加をお待ちしております。



個人の部

優勝	猿田 浩一	(鹿島)
準優勝	清水 洋一	(ひたちなか)
3位	小暮 真一	(石岡)
女子優勝	市川三和子	(久慈)
ベスグロ	小暮 真一	(石岡)

団体の部

優勝	石岡支部
準優勝	鹿島支部
3位	県央支部

「太陽光発電と蓄電池」

■土浦支部 中村 眞紀子

世界情勢の影響による化石エネルギーの供給不足、災害時の停電、節電要請など、電力不足が日々の暮らしを直撃している現在、自産自消の太陽光発電と蓄電池が改めて注目されています。

4月20日（水）Zoomによるオンライン形式で行われたセミナーでは、（株）サンライフコーポレーションの宮下智義氏を講師にお招きし、太陽光発電と蓄電池の最新情報についてご講義いただきました。最初に再生エネルギーの現況と、政府の2050年カーボンニュートラル宣言などを概説された後、今後の展望としてトライブリッド蓄電システムの事例紹介がありました。電気自動車も含めた3つの充放電をコントロールする蓄電システムで、新しいライフスタイルが具体的にイメージできました。数日前に公表されたばかりの環境省と経済産業省によるZEH補助金を、速報として取り上げたのも好評でした。参加者からはタイムリーなテーマで関心度が高く、さらに続編を期待する声が多く聞かれました。



「サクラテラス見学会

～講師:鈴木 卓 氏～

■行方支部 大谷 美由紀

■土浦支部 江ヶ崎 雅代

コロナ禍ですが、テナント入居前ということもあり、久しぶりの現地見学会を実施することが出来ました。

荒川駅から東に延びる幹線道路沿いという好立地に建築された商業施設「サクラテラス」は、有限会社菊池工務店による設計施工。代表の鈴木卓氏に御案内いただきました。

令和2年度「いばらき木づかいチャレンジ事業」の採択案件で、構造材は100%県産材のスギ・ヒノキを使用しています。内外装にもふんだんに県産材のスギ・ヒノキが活用されており、補助金額を最大限引き出すとともに、他のテナント施設にはない個性を持たせています。外壁はスギ板貼り、共有の外部通路はヒノキのデッキ、そしてシンボルツリーの桜・・・商業施設としてとても目を引く外観です。テナントは5店舗の計画で、今後の活用は入居者にゆだねられるものの、無垢材の経年変化も含めて、味わい深さのある、長く愛される場になれば・・・と、今後が楽しみな施設でした。



県産材がふんだんに使われています



施設の説明を行う鈴木卓氏（中央）



桜が咲いている頃の外観

富士カントリー笠間倶楽部

おかげさまでみなさまに愛されて42年

〒309-1602 茨城県笠間市池野辺2523番地

TEL 0296-72-8111 FAX 0296-72-8534

URL <http://www.kasama-club.com>

新会員募集中

「換気計画のトレンド」

■土浦支部 赤木 裕子

換気についてはこれまでも何回か行っていますが、長引くコロナ禍を踏まえて、改めて勉強しましょう！ということで企画されました。

2022年6月21日、土浦市三中地区公民館に於いて、久しぶりの対面セミナーです。講師は三菱電機住環境システムズ株式会社の浅井桂一氏、さいたま市から来ていただきました。

初めに換気の基礎について、資料に沿って丁寧に説明をいただき、続いてコロナ禍での換気的重要性・考え方、換気扇の種類、特に住宅用ロスナイについて歴史と特長の説明をいただきました。ロスナイは熱交換型換気扇として1970年に発売されたということ、省エネの観点からすれば、換気計画の基本は熱交換型がメインとなるように思いますが、費用の関係から、今でも一般的なパイプファンの採用が多いという事に驚きました。

テーマである『トレンド』としては、講師の浅井氏も「改めて考えると何かな？」という一幕もありましたが、やはりコロナ禍のニーズ（抗ウィルス・非接触・3蜜対策）に対応した商品群になるとのことで、三菱の新商品の説明をいただき、90分のセミナーが終了となりました。

住宅のプランを考える際、「空気の気持ちになって考える」ということを肝に銘じてきました。自然換気がメインでしたが、シックハウスからの24時間換気、省エネを考慮した冷暖房、そしてコロナ禍に対応する空気清浄・・・健康に密接な空気を、これからも大事に考えていきたいと思います。



「気象の話 …雲や異常気象」

■土浦支部 橋本 珠美

空を見上げる日々が今まで以上に増えました。

そこから天気を予測できなくても良い。雲の形の変化や空の美しさを愉しめることが良いのです。

今回のセミナーを終えて得た新しい発見がそれでした。

気象予報士さんによる気象の話、という
と気圧変動の難しい話しか聞いたことが無
かったのですが佐々木先生の講義は、かわ
いイラストを使用した分かりやすいもの
で、雲作りの実験を途中に行うなど、休む
ことなく話される姿と、もちろんその内容
に引き込まれる2時間となりました。

時々発せられる勢いの良い言葉が、参加
者に好評でもありました。

7月22日 13名参加。今回もZoomを使用
したオンラインセミナーとなりオンライ
ンだからこそお会いできた佐々木先生に感
謝申し上げます。

合同会社てんコロ.

代表 佐々木 恭子(気象予報士)



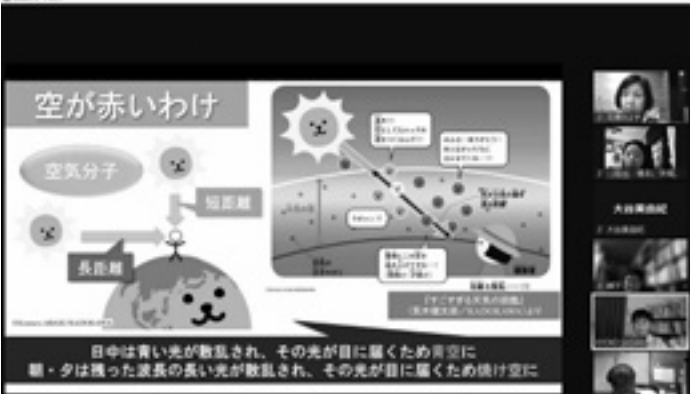


☆大学卒業後、テレビ番組制作会社入社
(バラエティー番組のディレクター担当)

☆2007年に気象予報士の資格を取得
民間気象会社で自治体防災向けや道路向けの
予報業務など

☆現在は予報業務に加えて、気象予報士資格取得
スクールや気象予報士向けスキルアップ講座など
主催・講師

佐々木先生のプロフィール



分かりやすいイラストでの講義



参加者（最近は男性の参加も増えました）

「Zoomの便利な使い方」 ～初心者向けZoomの使い方を学ぶ～

■ 県央支部 篠根 玲子

5月30日水戸の株式会社文化メディアワークスさんにご協力いただき、今年度第一回のラブアークセミナーを開催しました。コロナ禍になってから、これまでの対面での委員会や会議に代わり、オンラインでのミーティングが増えています。日常的にオンラインでの打ち合わせや会議に参加しているものの、実は細かい設定や使い方が良くわかっていない、ホストとしてミーティングを開催するときのやり方がわからない、という方たちを対象としたセミナーでした。

事前に参加者がセミナーでどういうことを知りたいかアンケートをとり、それらの要望に合わせて、文化メディアワークスの講師の先生に当日のプログラムや資料の準備をしていただきました。当日のセミナーは、基本はオンラインで参加としましたがーから学びたい、という参加者は会場参加という形式をとりました。

- ・基本操作（ミーティングへの参加からホストとしてミーティングを開催する手順）
- ・応用操作（ブレイクアウトルーム、ホワイトボード、投票、アンケート）

などについて、説明だけでなく体験も織り交ぜながら実践的なセミナーになったと思います。講師の丸岡先生ありがとうございました。

参加者の一言の抜粋です

- ・前にZOOMのセミナーを受けたことがあったのですが資料がなかったので後で見かえす事が出来ませんでした。分かり易い資料とセミナーをありがとうございました。
- ・一昨年あたりから急にZoomの利用頻度が多くなりました。分からないことはネットで調べながら手探りでやっていましたが、本日のセミナーと資料で基本をまんべんなく学ぶことができました。
- ・大変わかりやすく、とても勉強になりました。中でも共有された画面の書き込みやホワイトボードの使い方など、知らなかった操作でしたので良かったです。
- ・操作しながらのセミナーだったのでとても分かりやすく、今後の仕事に役立てられればと思います。

早さと正確をモットーに
より美しく、より創造的なプリントワークをめざして



センター印刷株式会社

水戸市柳町1丁目1番1号 〒310-0817
TEL 029-224-4535 FAX 029-225-5007

「ウィズコロナ時代に於けるライフプランを通じた成約単価アップのための動作」

■ 県央支部 飛田 直身

コロナ禍の中で、私は個人的に閉塞感と孤立感を少なからず感じてきました。ここ数年、仕事面でもコロナにかからないようにと日常生活でも注意を払いコロナ対策に努めてきましたが、一向にコロナは収まらず、だた人の行動範囲を抑制し、視野を狭くしてしまっているように思いました。それなら一層のことコロナと一緒に豊かな生活を見つけないかと思い立ち今回のセミナー開催に至り2022年8月26日（金）18：30～ WEBセミナーを行いました。

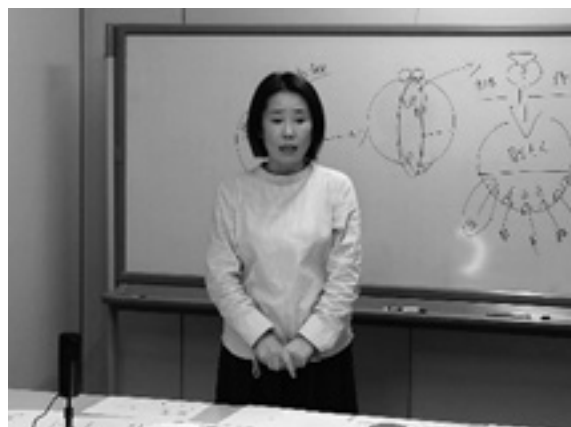
この不安定な世の中でこれからの人生に不安を誰もが持っていることだと思います。クライアントも同じように不安の中で夢のマイホームを持つことは不本意なのではないでしょうか。そこでお金の専門家、ファイナンシャルプランナーであり アクサ生命保険（株）つくばFA支社 1課 マネージャーとして活躍しています 落合祐介氏を講師にお迎えし、ユーザーの方の人生における目標設定と達成をどのように導くか、利益をどう生み出すかをライフプランを合わせた内容と共に本質的かつ潜在的にある不安材料を払拭することの重要性を解りやすく解説して頂きました。

不安を病気の原因だと仮定した場合、不安を取り除くことができれば、安心してユーザーの方の人生



における目標設定（治療）と達成（完治＝夢のマイホーム）に繋がりそれはユーザーの豊かな暮らしを実現することでもありと共感致しました。もう一つ共感できたことは、目標達成のゴールに向かって一緒に走っていく仲間が必要だということです。ウィズコロナ時代にはお互いの足りない所を助け合いながら、知識や能力をシェアしながらチームとなって目標達成に進んでいくことが必要だと感じました。

今回のセミナーでは、参加者の方よりアンケートを頂きましてセミナーの全体を通しての感想として「良かった」との評価を頂くことができました。参加者の皆様にお礼申し上げますと共に、WEBセミナーの全てをサポートして頂きましたアクサ生命保険（株）つくばFAの皆様に感謝申し上げます。



建築設計・監理 耐震補強 特殊建築物定期報告

Architectural Design

株式会社 相澤建築設計事務所



代表取締役 相澤 晴夫

〒300-1256 茨城県つくば市森の里1169-2

TEL: 029-876-0617 FAX: 029-876-0679

E-mail: info@aizawa-arc.co.jp

URL: <http://aizawa-sekkei.com/>



石岡市ふれあいの森「花やさ山」

OOMA 株式会社 大山都市建築設計
Oyama Office for Metropolitan Architecture
<http://www.ooma.co.jp/>

〒309-1106 茨城県筑西市新治1996-56
TEL. 0296-21-7005 FAX. 0296-21-7006
E-mail: info@ooma.co.jp

OOMA-MITO 水戸設計室
〒310-0041 茨城県水戸市上水戸3-5-15-102
TEL. 029-291-6340 FAX. 029-291-6341

2018~2022



SHIBA
ARCHITECT
OFFICE

since 1967

株式会社 柴建築設計事務所

水戸市泉町 3-1-28 第二中央ビル 7 階
TEL 029 (227) 0222
FAX 029 (231) 0960

<http://www.shiba-arc.co.jp/>



一般社団法人

茨城県建築士会

<https://i-shikai.com>



webサイト

